

# Up, Down, Up, Down

## (アップダウンゲーム)

低学年用

**概要** 講師の指示によって、児童が数字を順番に数えたり、逆に数えたりするゲーム

**ターゲット** 数字、または順序のあるものの定着(例:曜日、月など)

**準備物** (数字PC)

**導入** ターゲットの導入、練習

- 進め方**
- ① 講師は、腕で上を差し、1から順番に数字を数えていく(1, 2, 3, 4, 5 ...)
  - ② 次に下を差し、逆の順番に数えていく(10, 9, 8, 7, 6, 5 ...)
  - ③ 腕を水平に出し、その数字を何度も何度も言う(5, 5, 5, 5, 5 ...)
  - ④ 児童が慣れてきたら、腕で上、下、水平をランダムに差し、数字を言わせていく

**バリエーション**

- ・中・高学年で、曜日、月などを何度も言わせて練習させたいときに行ってもよい。
- ・低学年では、腕を使った指示が難しいようであれば、PCを床に並べ、講師が移動してもよい

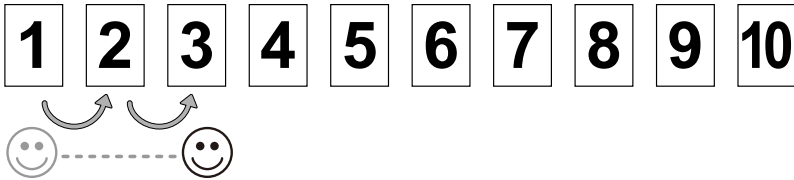
### アクティビティ実践例

略語一覧

PC	ピクチャーカード	HP	ECCジュニア・ホームページ
S	児童(1名)	C	クラス
Ss	児童(複数)	HRT	担任の先生

**準備物** 数字PC (1~10)

**センテンス&ボキャブラリー** numbers (1~10)

活動内容	先生の動き	児童の動き
モデル	数字のPCを1から順番に十分なスペースを空けて並べる 講師がモデルを見せる Look at me. (先生を見ていてください。) 数字を1から順番に数え、その数字PCをジャンプし(または歩き)ながら移動する One, two, three, four, five, six, seven, eight. (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8。)  	

活動内容	先生の動き	児童の動き
モデル	<p>次に、先ほど止まったところから数字を逆の順番に数え、数字PCを逆に移動する  Eight, seven, six, five, four, three.  (8, 7, 6, 5, 4, 3。)</p> <p>次に数字PCの隣で止まり、その数字を何度も言う  Three, three, three, three, three, three.  (3, 3, 3, 3, 3, 3。)</p> <p>同様に児童が理解するまで、何度か例を示す  Three, four, five, six, seven, eight, nine ...  (3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 …。)</p> <p>Do you understand the game?  (わかりますか?)</p>	C: はい!
アクティビティを行う	<p>Are you ready? (準備はいいですか?)  Let's start! (さあ、始めましょう!)</p> <p>最初はゆっくりとPCの間を移動し、児童全員が数字を言えるように練習をする  児童が慣れてくれば、スピードを早くする  さらに、スピードに全員がついてくることのできるようであれば、数人ずつ指名して前を出して行う</p>	C: Yes! (はい。)